

# 公益財団法人佐賀未来創造基金

2019年度

通常枠

草の根

## 人口減少と社会包摂型コレクティブインパクト事業

<b>申請事業概要</b>	<p>九州をはじめとした地域（各県）の人口減少に伴う共通かつ汎用性のある課題を3つの重点テーマで設定して、実行団体の支援環境が比較的整っている佐賀県のなかで、解決のためのコレクティブインパクト型のモデル事業を募り課題解決策を見出していくというモデルづくり事業である。</p> <p>また、九州内外の「キーマンとなる先駆的支援者」との相互連携及び協力を得ながら、単県で集中的に小さくモデルを創り出し、九州内で戦略的かつ段階的に拡げていくことで、案件調査・発掘及び原因分析・解決策の策定、包括的支援プログラム及び非資金的支援の確度を高めて、各地域でそれらの支援者からの支援や連携を受けながらフォローアップすることで持続可能を高める事が可能になる。</p>
<b>領域分野</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 子ども及び若者の支援に係る活動             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援</li> <li>② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援</li> <li>③ 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援</li> </ol> </li> <li>2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動             <ol style="list-style-type: none"> <li>⑤ 社会的孤立や差別の解消に向けた支援</li> </ol> </li> <li>3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動             <ol style="list-style-type: none"> <li>⑥ 地域の働く場づくりの支援</li> <li>⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援</li> </ol> </li> </ol>
<b>助成金額</b>	111,570千円
<b>HP</b>	<a href="https://saga-mirai.jp/">https://saga-mirai.jp/</a>

実行  
団体

# 基山こどもねっと

## 基山町に於ける発達障がいを持つ子供たちへの包括的学習サポート事業

申請事業概要	包括的な子ども支援体制を持つ基山町に、実績のある学習支援モデルの導入し、基山町の障害を持つ子ども達の学習意欲が向上することでその将来の選択肢が拡大され、そのノウハウを全国に共有することで、基山町は発達障がいの子ども達のためのモデル地域になる。
対象地域	佐賀県三養基郡基山町
事業期間	3年間
助成金額	1,993万円
HP	<a href="https://www.cso-portal.net/info_volunteer/detail.html?id=409">https://www.cso-portal.net/info_volunteer/detail.html?id=409</a>

実行  
団体

# 特定非営利活動法人 唐津環境防災推進機構 K A N N E

## 多様なコミュニティの形成による地域の居場所と活躍の場の創出

### 申請事業概要

虹の松原の知名度は佐賀県内では高いものの、松原がもつ魅力や力は知られていません。また1960年ごろから人々の生活様式の変化により松葉かきが行われなくなったことでかつてあった地域コミュニティが衰退し、虹の松原も荒廃が進み、その存続が危ぶまれています。地域が持つコミュニティの低下が危惧される現状の中、高齢者や障がいのある方、過去に失敗をした人など性別に関係なく、誰でもが頑張れる・活躍できる場がある社会の実現が求められています。

そこで松原が持つ魅力を活用して、これまでの地縁によるコミュニティだけではなく、志縁、知縁を通じた新たなコミュニティの創設を通して、全ての人々が居場所と活躍の場があり、将来にわたって安心して暮らせる持続可能な地域社会の実現を目指し、地域ビジネスモデルを創出します。

併せて虹の松原の再生・保全活動への推進力を高め、地域の宝である虹の松原を次世代に引き継いでいきます。

### 対象地域

佐賀県唐津市

### 事業期間

3年間

### 助成金額

1,333万円

### HP

<https://npokanne.com/>

実行  
団体

# 特定非営利活動法人 空家・空地活用サポートSAGA

## 持続可能な地域のモデル創出事業

### 申請事業概要

当法人自ら地域の空家を利活用するモデルを構築・実践するとともに、空家問題解決に資する様々な専門家・団体との連携によるプラットフォームを構築し、あらゆる空家問題にワンストップで対応できる体制を整える。また、上記モデルやプラットフォームについては地域住民等の声を取り入れ、地域の実情に沿って改善していける仕組みを取り入れる。

また、空家を利用して、住居を確保することが困難な社会的弱者の居住の支援を行い、ハード面・ソフト面の両面からコミットする地域包摂型のコレクティブモデルとして他地域でも展開できるものを創り上げる。

### 対象地域

佐賀県佐賀市

### 事業期間

3年間

### 助成金額

2,025万円

### HP

<https://sora-sora-saga.com/>

実行  
団体

# チームおもやり

復興 = 防災の取り組みから安心してらせるまちづくり事業

申請事業概要	<p>令和元年八月末の水害によって大きな被害を受けた武雄市、大町町を中心に、毎年のようにやってくる雨期への対策を、昨年の水害からの経験を振り返り、各世帯ごとに準備を進めていただくと共に、地域で共有し、また共に取り組みを行うことで地域ごとの災害時のあり方を確認する。</p> <p>さらには防災のみならず、情報発信の形を模索しながら、情報弱者を減らし、さらなる地域の力を積み上げていく取り組みを重層的に行う。</p>
対象地域	佐賀県武雄市、同大町町ほか
事業期間	3年間
助成金額	2,000万円
HP	<a href="https://omoyai.org/">https://omoyai.org/</a>